



# 八王子市議会議員 八木下てるいち

平成29年  
夏号

## 家庭・地域・ふれ愛新聞

発行所

八木下てるいち後援会

〒192-0914 八王子市片倉町810-7メゾンリバーサイド113号室  
TEL 042-683-0243 FAX 042-683-0343  
E-mail : hachioji@yagiteru.info



私が目指すもの

### 豊かな行政経験を市政に!

### 家庭が好き! 地域が好き! 八王子が大好き!

八王子を愛する心と行政経験を活かし、家庭と地域社会の繋がりを深め、人と人がより絆を深めるまちづくりに努めます。



## トピックス 祝! 当選

7月2日に投票・開票が行われた都議会議員選挙で、八木下てるいち後援会や関係者の皆さまのお陰で伊藤しょうこう氏が都議会議員初当選されました。

これからの4年間で、選挙期間中に公約しました種々の政策課題に精力的に取り組むこととなります。今後も更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

### 伊藤しょうこうさん 26,519 票

|            |         |
|------------|---------|
| 鈴木 レオさん    | 22,239票 |
| 東村 くにひろさん  | 48,016票 |
| もろすみ みのるさん | 41,541票 |
| 滝田 やすひこさん  | 39,275票 |
| 清水 ひでこさん   | 31,935票 |
| 安藤 おさみさん   | 21,446票 |
| 滝沢 景一さん    | 6,947票  |
| 岡村 みきおさん   | 2,597票  |



## ごあいさし

7月2日に行われた東京都議会議員選挙で伊藤しょうこう氏が当選を勝ち取りました。選挙期間中、多くの方のご声援とご支援を賜りまして、改めて深く感謝申し上げます。公約事項を大胆に情熱を持って丁寧に進進していただきたいと思います。

さて、毎回ふれ愛新聞でお伝えしている「ミニFM放送局」の現状をお伝えします。

①総務省関東総合通信局に6月16日に無線局免許申請書を提出し、受理されました。申請書の受理から概ね1〜2カ月後に予備免許が交付される見込みです。予備免許の交付により試験電波を発射可能となります。その後、正式免許の交付、通常の放送が可能となります。

②免許申請が受理されましたので、通信系のみなみ野スタジオと市役所本庁舎屋上の送信機・アンテナや演奏系(スタジオ内の諸設備)の設計・施工を順次に整備を始めています。

③番組編成は、多くの方からご意見やご要望をいただき、7月中は大枠を決め、8月末には番組を決定し、9月には公表していきたいと考えています。

④営業活動は、放送を継続する中で最も重要な事業になります。八王子市内を中心に「コミュニティ放送」の役割と広告媒体としてご理解をいただける事業所にPRをさせていただきます。

⑤市役所屋上から20Wで発信しますと、日野、立川、昭島、福生、羽村、あきる野、町田、相模原の各市の一部まで聴取可能な数字が出ています。

このように、八木下てるいちが議員に出馬するとき、掲げた公約が達成できそうです。引き続き皆さまの大きなご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

八木下  
てるいち

## 後援会からのごあいさつ



八木下てるいち後援会  
会長 川幡 博

後援会並びにご支援者の皆様、何時もお世話になっております。ありがとうございます。夏号の発行に当り、近況報告と選挙活動のお礼を申し上げます。第3回ふれ愛グラウンドゴルフ大会が5月14日、東京工科大学のグラウンドで南八王子グラウンドゴルフ連盟主催の下、盛大に実施されました。選手・役員150名でスポーツ日和の中開催されました。次年度も開催しますので、お楽しみにしてください。

直近の後援会活動と致しまして都議会議員選挙戦への協力、参加が最大の活動の「場」になっていました。地区割立候補予定者の「伊藤しょうこう」氏を擁する市内東南部地区に位置する八木下後援会は必勝を期すべく各種会議、事務所開き、総決起大会等、多くの方の参加を頂き、協力の輪を広げてまいりました。

更には八木下後援会地区地盤の協力体制と致しまして、片倉町の国道16号線沿道に移動事務所の開設、由井市民センター、由井事務所、小比企町2丁目会館、緑町南町町会会館に於いて、伊藤しょうこう個人演説会場を開所することができました。地域政党「都民ファースト」など厳しい選挙戦でしたが、伊藤しょうこう氏の奮闘と八木下てるいち後援会の力を結集した結果、見事当選することができました。後援会各位のご尽力に改めてお礼申し上げますと共に、今後も八木下てるいち市議会議員の活動にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



八木下てるいち後援会  
丘の上支部長 辻 正義

平成27年4月、塚本秀雄氏の後継者として初当選された八木下てるいち議員も2年を経過し、再来年4月には2期目に挑戦されることとなります。

八王子市議会議員は全市民の代表として活動することは勿論ですが、何と云っても支持母体ともいべき地元の皆さんの意見を十分に聞き、市政に反映していくことが使命であると思います。この2年間、八木下議員は豊かな行政経験を生かし、地域住民の要望にも丁寧でスピーディーに対応された事例を数多く見る事ができました。

片倉・小比企・丘の上地域は、西から東に流れる湯殿川に位置し、その自然環境は『東京の軽井沢は高尾山、八王子の軽井沢は片倉・小比企』と言っても過言ではないと思います。湯殿川の橋の上から西を望む雄大な富士山が目に入る風光明媚な景勝地であります。現在、湯殿川の遊歩道は小比企町シニアクラブ山王会・寿会の皆さんがコスモスを植樹し、ウォーキング、散歩などで、往来する人々の目を楽しませてます。さらに親しみやすい地域にした

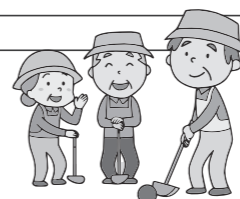
いものです。

国道16号の拡幅推進、八王子医療刑務所跡地の活用、京王片倉駅前の開発等、八木下議員のご尽力に期待するところは大有りです。引き続き地域発展のために活躍されると共に、地元一丸となって応援していき、2期目市議として擁立する義務が私にはあります。

皆さんよろしくご支援の程お願いいたします。

平成29年5月14日(日)

## 第3回 ふれ愛グラウンドゴルフ大会



東京工科大学多目的グラウンドで第3回ふれ愛グラウンドゴルフ大会が、プレイする上では、ちょうどいい天候(曇り空)で行われました。選手・役員等の150名での大会になりました。



### 男子入賞者

- 優勝 山下 光純 元八桜公園グラウンドゴルフ会
- 準優勝 宝田 時雄 タヤけグラウンドゴルフクラブ
- 3位 大平 秀利 みなみ野四丁目君田クラブ

- 4位: 加賀谷 賢治(緑町南町会チーム)
- 5位: 勝又 勝(小宮グラウンドゴルフ同好会)
- 6位: 小澤 国昭(子安公園グラウンドゴルフクラブ)

### 女子入賞者

- 優勝 小川 あさ子 東浅川さつき会
- 準優勝 渡邊 つや子 みずほクラブ
- 3位 中村 カツ 緑町南町会チーム

- 4位: 橋本 シズエ(タヤけグラウンドゴルフクラブ)
- 5位: 大平 康子(みなみ野四丁目君田クラブ)
- 6位: 中嶋 クニ子(子安公園グラウンドゴルフクラブ)

〒192-0914 八王子市片倉町810-7 メゾンリバーサイド113号室  
TEL 042-683-0243 FAX 042-683-0343  
E-mail : hachioji@yagiteru.info

八木下てるいちのホームページ <http://yagiteru.info>

市議会の日程は、  
八王子市ホームページでご確認ください。

<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/>  
トップページ ⇒ 市議会 ⇒ 会議録の閲覧と検索



# 議会報告

## 平成28年 第4回定例会 平成28年12月8日 厚生委員会



**◆質問**  
平成29年7月26日に相模原市の障害者施設で19人死亡、多くの重軽傷者を出す事件があり、施設の防犯対策強化の補正予算であるが、事件があつてから、どんな安全対策を進めてきたのか。  
**答弁(高齢者いきいき課長)**

7月下旬に市内の施設に対して防犯等安全管理の通知を発送。生活安全部と福祉部関連所管で連携して対応している。

**◆質問**  
国は、10月11日に補正予算案が成立したので、市として防犯対策強化の補助を行うつもりです。

**◆質問**  
補正予算で補助施設は25施設となりましたが、対象施設は何箇所あるのか。

**答弁(高齢者いきいき課長)**  
高齢者施設1・5、障害者施設87、保護施設が2施設になり、あわせて204施設になります。

**◆質問**  
保育所の設置について伺います。第3次八王子市子ども育成計画の子ども子育て支援事業計画の見直しの説明を。

**答弁(保育対策課長)**  
保育園入園希望等の数量を決めるためにアンケート調査と人口推計から平成26年度に策定しました。平成29年度当初に待機児童はゼロにする計画でしたが、ゼロ歳児人口が増になったことやゼロ歳児の保育所申込率が急上昇したことで事業計画を見直しました。

**◆質問**  
大枠で言うと、計画以上に保育所に入所希望する保護者が増えたことになった。

### 答弁(総務部長)

29年2月末で、寄付者数は249人で663万円です。

**◆質問**  
1億円の寄付金を予定しているが、どんな工夫をするのか。

**答弁(山崎総務部長)**  
八王子の魅力をもっと伝えるのを返礼品に加えたり、体験的な返礼品を検討しています。

**◆質問**  
29年1月から八王子市のホームページがリニューアルしましたが、新しいホームページの魅力と機能強化について伺います。閲覧数も合わせて伺いたい。

**答弁(行財政改革部長)**  
スマートフォン対応や多言語対応を施しています。特設サイトで市制100周年記念事業サイト、シティプロモーションサイトを開設し、魅力の発信をしよう。

**◆質問**  
町会自治会では、公衆街路灯一般には防犯灯設置の際に積極的にLEDに交換しているが、町会で蛍光灯からLEDに変えていくと市の補助金以外に町会として大きな金額を負担している。町会自治会に更なる支援をすべきと思うが。

**答弁(市民活動推進部長)**  
町会自治会には、防犯灯の維持管理やパトロールの防犯活動をはじめ、福祉、防災、環境など、様々な活動を通じて、明るく住みよいまちづくりを実践していただいています。今後も助成や活動基盤の強化に対する支援など、各団体が活動しやすいよう、積極的に取り組んでいきます。

**◆質問**  
地域福祉拠点石川を運営してきて、課題や今

## 平成29年 第1回定例会 平成29年3月16日 予算等審査特別委員会 厚生分科会

そこで、市役所本庁舎内の駐車スペースに保育所を設置するのと思います。待機児解消に向けての決意を部長に伺いたい。

**答弁(子ども家庭部長)**  
待機児解消は市長の公約です。保育「3」エール、小規模保育、事業所内保育、家庭的保育事業の拡充等々、できる全ての方策について推進し、待機児の課題を解決していきます。

**◆質問**  
障害者支援企業等表彰事業について伺います。46事業所に記念品を贈る予算計上になっていたが、14事業所に決定された。予定と差があるように感じますがいかがか。

## 平成29年 第1回定例会 平成29年2月14日 厚生委員会

**◆質問**  
障害者福祉課長

予算見積もり時に、障害者支援機関に「アライン」グシ、決めました。この制度をPRして障害者施設に推薦依頼を2回出しましたが、結果が14団体になりました。

**◆質問**  
今後、この表彰制度をどのように進めていくのか。

**答弁(障害者福祉課長)**  
取組みをしつかり進めていくことで、今後の障害者の就労支援の促進につながるものと考えています。更に積極的にPRしていきます。

## 平成29年 第1回定例会 平成29年2月28日 厚生委員会

**◆質問**  
地域密着型特別養護老人ホームの設置事業者が出ない要因は。

**答弁(高齢者いきいき課長)**  
地域密着型特別養護老人ホームの不採算と、後の増設について伺いたい。

**答弁(福祉政策課長)**  
本市は、地域ごとに特性があり、住民意識も地域によって異なります。今後の開設には、より丁寧に協議していくことが必要だと思います。

**◆質問**  
家計相談支援がはじまり、どんな結果が出ているのか。

**答弁(生活自立支援課長)**  
平成28年度から、多重債務等で家計のバランスが悪い世帯に支援するもので、1月までに202件141名の利用がありました。利用した方で支出が改善され生活が安定し、就労意欲が高まるというよい結果が出ています。

**◆質問**  
次世代育成支援事業で赤ちゃんふれあい事業の成果について伺いたい。

**答弁(子どもしあわせ課長)**  
命の尊さを学ぶ体験学習として、市立中学校の授業で、助産師による命に関する講座や地域の赤ちゃん親子や妊婦との触れ合い体験を通じて、思いやりや感謝の気持ちを育むことを目的として実施しています。生徒の感想では、自分の命の大切さ、親への感謝、将来のパートナーを大切にしたいとありました。また参加した妊婦や母親からは、積極的に生徒と触れ合せて参加して良かった旨の感想がありました。

**◆質問**  
親子ふれあい広場と親子つどいの広場の違いについて伺いたい。また、ひろば事業に参画したい市民はどのくらい良いか。

**答弁(子ども家庭支援センター館長)**  
親子ふれあい広場は、子ども家庭支援センターに併設し、条例により規定されています。親子つどいの広場は、事業者が空き店舗等を活用して、単独で設置しているものです。子育て支援員の研修は、東京都で年2回開催されますので、主催者に連絡してください。また親子つどいの広場には、運営している事業者に直接相談してください。

**◆質問**  
私たちの会派は、児童相談所設置に関して強い関心があり、中核市たる八王子市に児童相談

近年は介護人材の確保ができないという形で事業の展開がむずかしい法人が多く見られます。

**◆質問**  
八王子市だけの問題でなく、他の自治体でも同じ状況か。

**答弁(高齢者いきいき課長)**  
他市の状況も本市と同様に厳しいようであります。

**◆質問**  
この厳しい状況に対してどのような対応をしようか。

**答弁(高齢者いきいき課長)**  
今までは違う周知方法や小規模多機能型居宅介護等の他のサービスと合わせて事業者に受け入れやすい内容をお知らせしていきたいと考えています。

**◆質問**  
保育士等の給与の増額で具体的な数字を示すことは可能か。

**答弁(保育幼稚園課長)**  
各保育園では、法人ごとに賃金体系が異なっているため一概には言えないが、常勤保育士を平均するとだいたい月額1万2400円ぐらいの改善が図られています。

**◆意見**  
処遇改善を常に行うことで、保育士等の確保や離職防止の効果は上がると思います。成果を数字で見せていただくようお願いしたい。

**◆質問**  
八王子市食品衛生法施行条例は、食品を取り扱う事業者が食品を安全に市民に提供するための、作業マニュアルを策定したと考えて良いか。

**答弁(生活衛生課長)**  
直接的には、食品等営業者の方が対象になりますが、この基準で食品衛生の監視、指導を行うので、食品の安全の確保や食品に起因する危害の発生の防止につながります。

**◆質問**  
八王子市保健所には、食品衛生監視員は何名ぐらいの事業所を担当しているのか。

**答弁(生活衛生課長)**  
10名で市内の飲食店1万5000店舗を担当

所が必要と考えている。今年度調査、研究を実施しているが現状は。

**答弁(子どもしあわせ課長)**  
平成28年5月に子ども家庭福祉のあり方に関する検討会を立ち上げました。この3月までに6回開催しました。現在最終的に報告書を取りまとめているところです。完成次第、公表していきます。

**◆質問**  
取りまとめているようですので、部長に感想を伺いたい。

**答弁(子ども家庭部長)**  
子どもが虐待を受けることなく、健やかに成長し、そして自立していくことを望んでいます。児童福祉法が改正され、いかに虐待を予防するのか、虐待を受けてしまった子どもたちに対していかに適正な支援がされるかが語られています。法律はできましたが、中身については、関係機関等で議論しているところです。虐待のない社会を創るには、市町村が持つ資源を活用し、孤立を防ぐことが大切だと思います。さらに考えていくつもりです。

**◆質問**  
薬物乱用防止推進サポーターは制度について伺いたい。

**答弁(生活衛生課長)**  
市内では、都知事から17名の都薬物乱用防止指導員が委嘱されており、薬物乱用の撲滅に向けての啓発や普及活動を行っています。また、この活動を支援するために、平成25年度から、八王子市独自の取組として薬物乱用防止推進サポーター制度を設置しました。薬剤師会、保護司会、防犯協会等から16名のサポーターが登録しています。

**◆質問**  
ソーシャル・インパクト・ボンド制度について説明したい。

**答弁(成人健診課長)**  
目的と成果目標を設定し、目標を達成したときのみ、成果に応じた報酬を支払います。成果目標を評価基準とするものであり、新しい契約形態になります。

しています。1人あたり1500店になっています。**◆質問**  
1500店は他の自治体と比べてどうなのか、また今後の指導体制は大丈夫なのか。

## 平成29年 第1回定例会 平成29年3月8日 予算等審査特別委員会総括質疑

**◆質問**  
財産売却収入が前年比の倍近い額を計上しているが、主な見込みは何か。

**答弁(財務部長)**  
食肉処理場跡地が3億2000万円、保健センター跡地が2億円を予定している。

**◆質問**  
ごみ置き場の売却や廃道敷の売却の現状と今後の対応は。

**答弁(資源循環部長)**  
ごみ置き場で今まで781箇所売却、未売却は583箇所あります。対象に積極的な営業活動をしています。

**◆質問**  
廃道敷はここ3年間、年に60件前後で推移しています。今後は地籍調査をもとに地権者に営業をしていきます。

**◆質問**  
子ども生活習慣や家庭の状況調査の委託料を総合経営部で計上した背景等を聞きます。

**答弁(総合経営部長)**  
子どもに対する施策は、子ども家庭部、学校教育部、医療保険部、福祉部など、多くの部が関わっています。今回の調査は、総合教育会議での議論を踏まえて、総合経営部が中心となって、今まで以上に関係部署と連携する考えです。

**◆質問**  
ふるさと納税の現状は。

## 平成29年 第1回定例会 平成29年3月17日 厚生委員会

**◆質問**  
地域福祉推進拠点石川が4月1日に開設されるが、先進事例の推進拠点石川の経験がどのように活かされているのか。

**答弁(福祉政策課長)**  
平成28年10月の開設で準備していましたが、地元から地域の声を十分反映して進めたいとの意見がありましたので、当初計画を変更しまして、地域の関係者と意見交換を重ねました。4月1日に開設しますが、今後も引き続き地域のみなさんに意見をもらいながら、よりよい運営を目指します。

**◆質問**  
「コミュニティソーシャルワーカーが地域の課題等をどのような方法で集めていくのが良いと考えるのか。

**答弁(福祉政策課長)**  
「コミュニティソーシャルワーカーと地域で様々な活動している個人団体の皆さんとが定期的に打合せ等を実施していき、その中で地域の課題の解決方法を見出していききたいと思います。



平成29年第2回定例会で一般質問中!